

チーム

東中学校
女子バレーボール部通信
NO. 186号
11月 1日(金)

想いを背負って!

いよいよ勝負の愛日大会も明日となりました。愛日大会というだけでも緊張する中、あなたたちにとっては初めて日進スポーツセンターでプレーするというので、きっと明日はもっと緊張することでしょう。緊張の中でどういった気持ちでプレーできるか、試される時です。

瀬戸旭大会の決勝トーナメントを戦う前、みんなに「**想う**」ということについて話をしました。試合中も、「**みんなの想いを背負ってプレーしよう!**」といった感じの声かけをし続けたはずです。(先生も熱くなっていて、はっきりとは覚えていませんが…) 今回、こうやって愛日大会の舞台に立ってるのは、もちろんみんなの頑張りがあってこそですが、支えてくれた人や切磋琢磨してきた他校の仲間の存在も忘れてはいけません。特に水野中の生徒とは、新チーム結成以来、何度も何度も練習試合をしてきました。最初は全く歯が立たず、『追いつけ追い越せ』と目標があったからこそ、ここまで成長することができました。みんなのバレーノートを読むと、決勝戦の前も激励の言葉をかけてくれた素晴らしい仲間です。他にも、瀬戸旭大会で敗戦したチームは6校あります。明日はそんな全てのチームの想いを背負ってプレーしよう。その気持ちがあれば、最後まで諦めずにボールを拾いに行けるだろうし、強い気持ちで相手に向かっていけるはずです。“誰かの想いを背負う!” 人生の中でも、そんなにあることではありません。



【試合前の準備!】

明日は第1試合です。時間になると9時15分くらいが開始になります。人間の体は起きてから3時間以上しないと、本来の機能を発揮しないとも言われています。また、明日はウォーミングアップをする場所もほとんどありません。試合前の準備を怠ると、自分たちの力を発揮する前に試合が終わってしまうということも起こり得ます。

まずは朝早く起きて、しっかりと朝ご飯を食べること。そして、試合時間から逆算して、少しずつ心と身体の準備をしていきましょう。



【雰囲気づくり】

明日は準決勝までは、サブアリーナで戦います。一面しかとれず、天井もかなり低く、コートと観客席もとても近い所になります。まさに“コートも観客席も一体”といった感じです。

こういったときにより大切になってくるのが、“雰囲気”です。ベンチ・観客席から熱い声をコートに届けましょう。みんなで“東中の雰囲気”を創っていきましょう。

